

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和4年9月10日

事業所名 放課後等デイサービスあつぷる 保護者等数(児童数) 19 回収数 19 割合 100%

	チェック項目	評価				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	0	0	2	活動スペースが複数あっていいと思います、というご意見を頂きました。41.2㎡以上の基準に対し、189.72㎡確保しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2	1	2	配置数については児童指導員又は保育士2名以上、児発管専従1名以上の基準を満たしております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1	0	4	バリアフリー化の配慮を行っております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17	2	0	0	年2回以上のアセスメント(児童面談・モニタリング・保護者面談)を行い、支援会議でニーズや課題の分析後、支援目標を立てています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	2	0	2	活動を頑張りましたとしか連絡帳に書かれていないので、毎日どういふことをしているかわからないと言うご意見がありました。年間169個の活動プログラムに加え、子ども会議で出たお子様からの意見に基づく活動を加えて行っております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	5	7	まだ利用して4か月のためわかりません、というご意見を頂きました。コロナが収まったら行う予定でございました。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	1	0	引き続きご理解を頂けるように丁寧に対応させていただきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	2	2	0	日頃よりお子様の状況をお伝えし共通理解を図ってまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1	0	0	年2回の定期的な面談のほか、出来る限りの対応をさせていただきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	10	4	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1	0	2	苦情解決委員会や第三者委員を選定し体制を整備し、迅速な対応を心がけています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	4	0	0	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	0	0	3	毎月のあつぷるつうしんでは活動概要や行事予定を、法人のホームページや個別の配布で自己評価表の公表を行っております。
14 個人情報に十分注意しているか	19	0	0	0		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	1	0	2	各マニュアルのほか、厚労省などから指示のあったものについてはマニュアルを策定し、事務室及び玄関前に設置しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	0	0	3	毎月1回の避難訓練及び年2回の総合防災訓練並びに夏休みと冬休みには1週間連続で避難訓練を行っております。避難訓練は火災、噴火、地震、水害、不審者を想定して行っております。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8	10	1	0	お子さまが通所を楽しみにして下さるような工夫をまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	16	3	0	0	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。